

# Products Review



さまざまなデータベースの検索／更新を行なうことのできるデータソリューション

## SkyLink Ver.9.0

精進湖計算機  
立中 秀樹 TATENAKA, Hideki

### データベースのデータ検索

構築した企業システムのデータベースにいろいろなデータが蓄積されてゆくと、データの出力形式や抽出条件などの要求が追加／変更されることがよくあります。特に定期的にデータをロギングしているシステムでは、ある程度のデータが蓄積されてからさまざまな角度でデータを検討することが多く、定型の帳票のように検索方法や抽出データを固定できない場合がほとんどです。

開発者がデータの抽出要求を受けた際、定型処理はシステムの機能として作り込んでしまえばいいのですが、ユーザーサイドで抽出条件がたびたび変更されるようなときにはそうもいきま

せん。Accessなどをフロントエンドツールに用いてユーザー側で自由に検索できるようにしておくなどの工夫が必要となり手間がかかります。

今回は、このような場合に便利なツール「SkyLink Ver.9.0」を紹介します。

### SkyLinkの特徴

SkyLinkは、データベース検索／更新ツールです。表1の6つのアプリケーションが提供されています。

データベースの検索／抽出条件をユーザーサイドで簡単に設定し各種フォーマットでデータを出力できるほか、データの挿入／更新／削除／編集、マクロ操作を行なうことができます。Ver.9.0では、クライアント／サーバー形式、イントラ／インターネット上のWeb形式でのデータアクセスに加え、Webサービスに対応しました。

このほかの特徴として、「多種のデータベースへのネイティブ接続をサポートしている」ということがあります。以前のバージョンでは、データベースの種類別に製品が分かれていたため、複数種のデータベースでSkyLinkを使用したい場合はデータベース別に購入する

### Software Information

SkyLink Ver.9.0、SkyLink Online Ver.2.0、SkyLink Player Ver.1.0  
Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP

OS  
すぐ使えるSkyWeb Ver.3.0、  
SkyWeb Ver.3.0

Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/  
Server 2003、JSPが動作可能な  
Linux/UNIX

SkyLinkユーザーマネージャVer.2.0  
Windows NT4.0/2000XP

対応DB  
Oracle 7/8/8i/9i/10g、  
SQL Server 7.0/2000、RDBサーバー、  
DB2、SymfoWARE、HiRDB他

価格  
88,200円  
(2クライアントライセンス付き)～

### 問合せ先

イースト株式会社

TEL : 03-3370-8451

FAX : 03-3374-2998

URL : <http://www.est.co.jp/skylink/>

MAIL : [sysmaster@est.co.jp](mailto:sysmaster@est.co.jp)

必要がありました。しかし、Ver.9.0ではこれらの機能がワンパッケージ化され、ひとつのSkyLinkからすべてのデータベースへシームレスに接続することができるようになりました。

また、DLLを用いたアプリケーションインターフェイスやActiveXコントロールも付属しています。これにより、SkyLinkの機能をVisual BasicやCなどのプログラミング言語や、Excel、AccessなどActiveXコントロールを組み込めるアプリケーションから利用することができます。

### 製品構成とライセンス体系

アプリケーションの形態とライセンス形式がやや複雑なので、このあたりについて見てみましょう。

### Technology Tools

Visual Basic

Visual C#

Visual C++

SQL Server

Oracle

Access 2002

ASP.NET

Other:

Visual Studio 6.0 (Visual Basic 6.0)

表1：SkyLink Ver9.0が提供するアプリケーション

アプリケーション	機能	特徴
SkyLink Ver.9.0	クライアントマシンからサーバー内のデータベースに接続して、データベースの検索/更新を行なうWindowsアプリケーション	設定や検索条件などのコマンドや検索/更新用フォーム、マクロをファイルとして保存できるため、再利用が可能で、定型業務への利用などに有効。Webサービスにも対応し、外部からネットワークを介してデータベースへアクセスできる。また、検索結果は、リスト表示だけでなく、HTML、CSV、XML、Excel、風神レポートなどの形式で出力可能
SkyLink Online Ver.2.0	Internet Explorer上でSkyLink Ver.9.0と同等の機能を提供するツール	電子署名されたActiveXコントロールとしてサーバーからダウンロードして使用する。Webサービスも利用できるほか、SkyLink Ver.9.0で作成したコマンド/マクロファイルもそのまま利用できる
SkyLink Player Ver.1.0	SkyLink Ver.9.0で作成したコマンド/マクロファイルを読み込み、実行結果を表示するツール	定型業務などをマクロファイルとして作成しておき、実際に使用する環境ではこのツールを用いて結果だけを表示させることができる
すぐ使えるSkyWeb Ver.3.0	Webサーバーにインストールすることで、クライアントからブラウザを用いてデータベース検索を行なうことができるサーバーツール	SkyLink Ver.9.0で作成したコマンドファイルをサーバー上に配置しておけば、定型業務をブラウザから行なうことができる
SkyWeb Ver.3.0	SkyLink Ver.9.0で作成したコマンドファイルを元に、データベースを検索するWebページを自動生成できるツール	作成したファイルをWebサーバーで公開すれば、インターネット/イントラネットを通してブラウザからデータベースを検索できるようになる。すぐ使えるSkyWeb Ver.3.0では機能が足りない場合など、このツールで自動生成したページをカスタマイズして独自の画面/機能を構築できる。PDAや携帯電話に対応したページの作成も可能
SkyLinkユーザーマネージャ Ver.2.0	SkyLink独自のアカウント管理機能を提供するツール。データベースのログイン情報とは別にSkyLink独自のアカウントを作成し、ユーザーIDとパスワードを管理できる	ログイン設定はアカウントごとに細かく設定でき、各アプリケーションでこの設定を利用可能。また、グループ/ユーザー単位に使用できる表/列を制限したり表/列の別名登録が可能なエイリアス機能やアカウントごとにアクセスログを保存する機能がある

製品は、マスターパッケージとクライアントライセンス、サーバーサイトライセンスで構成されます(表2)。

マスターパッケージは、1特定サイト(使用する事業所、部署ごとなど)に1本購入する必要があります。

クライアントライセンスは、クライアント/サーバー環境で、

- SkyLink
- SkyLink Player
- SkyLink Online (クライアント側ではブラウザから使用)

を利用する場合に必要なライセンスです。このライセンスは、利用するPCの台数分購入する必要があります。

サーバーサイトライセンスは、Webサーバーを用いてデータベースにアクセスする場合に必要なライセンスです。

- すぐ使えるSkyWebや、SkyWebで

表2：SkyLink Ver.9.0の製品構成

	内容	価格(円/税込)
マスターパッケージ	インストールディスク(検索用、検索/更新用各CD-ROM)、マニュアル、2クライアントライセンス	88,200
クライアントライセンス	1クライアントライセンス	39,900
	5クライアントライセンス	189,000
	20クライアントライセンス	705,600
	100クライアントライセンス	3,276,000
サーバーサイトライセンス	サーバーサイトライセンス(10)	189,000
	サーバーサイトライセンス(20)	357,000
	サーバーサイトライセンス(50)	840,000
	サーバーサイトライセンス(100)	3,150,000

\*) サーバーサイトライセンスの()内は、サーバーへ接続する最大ユーザー数を表わします。

作成したページをWebサーバーに配置して利用する場合

- SkyLinkやSkyLink OnlineをWebサービスを用いて使用する場合

に必要となります。この場合、サーバーサイトライセンスと同数のクライアントライセンスも同時に購入しなければなりません。また、サーバーサイトライセンスは、接続する最大のユーザー数分購入する必要があります。

## コマンドの作成と実行

SkyLinkのインストールは、クライアントツール、サーバーツールごとに行ないます(図1)。

前述しましたが、各ツールはSkyLinkで作成したコマンド/マクロファイルを使用することができ、これは各ツールをもっとも簡単に利用する方法になります。

ここでは、SQL Server 2000に接続し